

## 平成28年度 公民館運営審議会定例会議事録

1. 開催日時 平成28年6月29日(水)午後1時30分～

2. 開催場所 あわら市中央公民館 多目的ホール

3. 報告事項

(1) 平成27年度公民館事業報告について

(2) 平成28年度公民館事業計画について

4. 出席者

教育長 大代紀夫

|      |            |             |
|------|------------|-------------|
| (委員) | 宇都宮高栄(委員長) | 富田毅矩男(副委員長) |
|      | 北風満雄       | 東富士子        |
|      | 松井由起枝      | 立尾章英        |
|      | 吉田洋子       | 田崎正實        |

|        |    |       |      |      |
|--------|----|-------|------|------|
| (公民館長) | 中央 | 道官吉一  | 湯のまち | 北嶋義明 |
|        | 伊井 | 西川清美  | 坪江   | 奥野隆一 |
|        | 劔岳 | 長谷部泰司 | 細呂木  | 竹内輔常 |
|        | 本荘 | 中嶋由昭  | 北潟   | 古橋照夫 |
|        | 吉崎 | 田嶋直和  |      |      |

|       |              |
|-------|--------------|
| (事務局) | 文化学習課長 笹井和弥  |
|       | 中央公民館補佐 牧野喜夫 |
|       | 中央公民館主事 佐川隆紀 |

5. 議事の内容

文化学習課長 定刻になりましたので、ただ今からあわら市公民館運営審議会定例会を開会させていただきます。最初に、本年4月1日付けで齊藤利秋委員にかわり、北風満雄委員が就任されましたので、教育長より委嘱状を交付いたします。

～委嘱状の交付が行われる～

では次に、委員長からご挨拶いただきます。

委員長                    ~委員長、挨拶する~  
文化学習課長            ありがとうございました。次に、教育長がご挨拶申し上げます。  
教育長                    ~教育長、挨拶する~  
文化学習課長            では、これより先の議事進行につきましては、委員長にお願いします。  
委員長                    はい。では、報告事項(1)平成27年度公民館事業報告について、事務局より説明願います。  
事務局                    お手元の資料に基づきまして、資料の説明と合わせて報告させていただきます。  
                              ~以下、説明~  
委員長                    ありがとうございました。では、報告事項(1)について、委員の皆さんご意見ありませんか。  
委員                      各公民館のまつりの案内が、私たち委員宛に届きます。私はほとんど出席できていないのですが、他の委員さんはどの程度出席しているのですか。  
細呂木館長              ほとんどありません。  
劔岳館長                来ているのかもしれませんが、受付していただいていないので確認ができません。  
細呂木館長              委員の皆さんのお弁当なども用意しています。受付にいらしていないので、ほとんど来ていないのだと判断しています。各館、年に1度のおまつりですので、来てほしいという気持ちは非常に強いです。地域住民と区長や議員、生涯学習推進委員らが総力を挙げて開催していますので、見ていただいて、感想を聞かせていただきたいというのが私たちの要望です。  
委員長                    次は、私から質問させていただきます。自主活動クラブについて、各施設の使用料は徴収しているのですか。  
事務局                    自主クラブにつきましても使用料は発生しますが、二分の一減額の対象となります。  
委員長                    わかりました。  
                              報告事項(1)について、他にご質問はありませんか。ないようですので、報告事項(2)平成28年度公民館事業計画について事務局より説明願います。  
事務局                    お手元の資料の6ページからになります。  
                              ~以下、説明~

委員長            それでは、各館で力を入れている点などを、館長からご紹介  
願います。

中央館長            では、私から順にご紹介させていただきます。

中央公民館は、あわら市内9つの公民館の事業総括館という  
位置づけです。初めてのフラダンス、日常英会話、カラオケ教  
室の3つの定期教室を活動しています。6月11日には、単発  
教室として遊んでみよう「蓮如さんかるた」を開きました。5  
月から月1回、ITよろず相談を開いています。来年2月18  
日、19日には、当館の公民館まつりであるほのぼの展を開催  
予定です。

湯のまち館長        当館は、自主クラブや一般の方の利用が増えてきています。  
しかし、定期教室や単発講座に関しては、人員が集まりにくい  
傾向にあります。利用者の多くが自主クラブに所属しているた  
め、新たに定期教室や単発講座に申し込む人が少ないのでは  
ないかと分析しています。各団体の会議などに利用されること  
も多いです。

自主クラブの高齢化が進み、解散したクラブもありますが、  
今年度から新たに開設されたクラブもあります。特に、プチス  
ワンという、4歳から10歳くらいまでの子どもを対象とした  
創作ダンスのクラブや、20代の女性を中心としたヒップホッ  
プクラブがあります。こういった若い方の活動も増えてきてい  
ます。

伊井館長            5月の29日に、さつきまつりが無事に終わりました。

最近、夜間にスポーツをする人が増えてきまして、月曜以外  
は毎日体育館が利用されています。

当館の自主クラブを見ますと、定期教室から移行したクラブ  
が多いです。地域の方のニーズにあった教室を開けば、その後  
も活動が続いていくのだと感じています。しかし、ニーズだけ  
で考えると内容が食や健康体操に偏ってしまうので、親子や男  
性が参加する教室を考えています。

地域の方が公民館へ来られることが少ないのですが、これか  
ら地域の方を巻き込んで活動を広げていきたいと考えています。

坪江館長            自主クラブでは、事務員が中心になって折り紙クラブを立ち  
上げました。

先月、坪江地区の体育祭がありました。例年、最後の種目は  
人生リレーでしたが、今年は選手を集められないため、行いま

せんでした。金津東小学校が建てて50年経っていないのですが、子どもの数が3分の1に減りました。また、坪江地区の人口も2500人を割っています。その中で、地区の方に公民館を利用していただくため何が必要なのかを、区長会や各団体と連携を深めながら考えていきたいと思っています。

劔岳公民館

6月26日に、劔岳地区の健康長寿祭を行いました。今年で3回目になります。地区のお年よりは大体200人いますが、その内70人が参加しました。元気な方に対象を絞ると、60～70%程度の方に来ていただけたと見ています。今年は、教育長の紹介で、福島県原発の近くに住んでおられた川崎葉子さんに講演をしていただきました。

今年の公民館まつりは、メインのステージに「せりかな」さんに来ていただきます。ご都合が付けば、皆さんぜひ足を運んでください。

細呂木館長

当館は、周囲を山に囲まれた農村地帯にあります。区長会ほか各団体の結びつきが強いです。

定期教室は4つあり、単発講座はすでに終了したハーブの寄せうえ教室を含め、5つ予定しています。

体育館は、スポーツ少年団や金津高校、坂井高校など多くの子どもたちに利用されています。

公民館まつりは、毎年10月の最終日曜日に開催しています。

平成26年の11月に、細呂木地区創成会を結成しました。当館が事務局を担当しており、文化活動や産業遺産の保全や、環境活動などを通じ、地区の史跡に光を当てながら、いろいろな活動を行うために立ち上げられました。また、人口減と高齢化を迎える時代のまちづくりを推進する目的で、細呂木地区まちづくり検討委員会も平成28年3月に結成されました。

JR細呂木駅前にJAの跡地がありました。そこを細呂木ふれあいセンターとして運営するため、改装しました。

吉崎館長

吉崎地区は、人口200人足らずの小さい地区なので、クラブ活動などはどうしても少なくなります。

3月で吉崎小学校が休校になったため、学校の遊具を預かり、地区の子どもたちにグラウンドなどで遊んでもらう試みを行っています。

4年ほど前から、吉崎地区をガイドする吉崎語り部の会の事務局を当館が担当しています。年々利用者が増え、今年はすでに500人程度を案内しました。

当館にはカラオケ設備も図書館もあるので、地域の方に足を運んでもらえるよう声をかけていきたいと考えています。

本荘館長

8月に改築1周年を迎えるにあたり、例年行っている音楽の夕べの名称を音楽のつどいと変更し、7月31日に実施する予定です。今年は本荘小学校や本荘こども園の児童とともに、新郷小学校の児童にも参加してもらいます。

公民館まつりである本荘ふるさとまつりは10月22日、23日に開催予定です。1月29日には、新春豆まき祭も計画しています。今年は子育て支援事業として、7月4日におもちゃの広場を計画しています。7月5日に男の料理教室を、給食センターの栄養教諭を講師として実施します。

本荘小学校が「地域と進める体験推進事業」の指定校となったため、当館と連携して進めていくところです。その一環として、7月19日に本荘小学校と新郷小学校の6年生合同で、行灯作りを行います。これからの行事などについても、本荘小学校と新郷小学校合同で行う計画を立てています。

北潟館長

定期教室4つのうち、煎茶道と礼法、クラフトバンド、花を楽しむ教室の3つが今年から始まったものです。単発講座については、今年は外に出てみようというテーマで、北潟の歴史探訪の講座を予定しています。

どっしゃどっしゃ踊りの保存会が、花菖蒲まつりや北潟まつり民踊の夕べで披露するために、子どもたちに民謡を教えています。その練習場として、当館が使われています。今年はその中に、波松地区の子どもたちも加わったと聞いています。

委員長

ありがとうございました。各公民館で、いろいろ趣向を凝らして活動されているようです。委員の皆さん、何か質問等はありませんか。皆さん一言ずつお願いします。

委員

定期教室は3年経過すると自主クラブに移行しますが、それはどの程度の割合ですか。

北潟館長

はっきりした割合はわかりませんが、自主クラブになった後、しばらく休会するというクラブもあります。

委員

はじめから自主クラブとして活動するというクラブはありますか。

北潟館長 当館ですと、資料にあるフラワーアレンジメントがそうです。  
委員 そうすると、定期教室である間は使用料が無料であるのに、自主クラブとして活動すると二分の一支払うことになります。クラブの方は、このことに抵抗はないのでしょうか。

北潟館長 ないとは言えませんが、定期教室の場合は最初に登録料を支払ってもらいます。ですので、支払う金額にあまり差はないと思います。

委員 わかりました。  
委員長 次の方、どうぞ。  
委員 波松小学校が北潟小学校に統合されました。波松地区には公民館もありません。波松地区の皆さんは、公民館がないことをどう考えているのでしょうか。

中央館長 地区の方から公民館を作ってほしいという要望をいただいたことは、あまりありません。

委員長 湯のまち館長の方には、そういった話はないのですか。  
湯のまち館長 特にありません。  
委員 私は新郷地区に住んでいます。あくまで私の意見ですが、新郷地区には昔から公民館がありません。それが当たり前になっており、公民館があることで、どんな良いことがあるのかもわかりません。

公民館を中心としたまとまりがない代わりに、小学校を中心としたものがありました。しかし、新郷小学校も本荘小学校に統合されますので、まとまりが崩れるかもしれません。

統合後、新郷小学校の校舎を公民館として活用するという考えはあります。しかし、立ち上げるだけでは意味がありませんので、その後の運営についても地区住民で話し合う必要があると思います。

委員長 本荘公民館と北潟公民館は、新郷地区と波松地区のことをご配慮いただいていると聞いています。本荘公民館はどうですか。

本荘館長 新郷地区の子どもも本荘公民館に来て、一緒に活動してもらえばよいと考えています。今までも、音楽のつどいなど本荘こども園の子どもたちにも出演してもらっていますし、新郷地区の方へチラシを配ったりもしています。

委員長 ありがとうございます。北潟公民館はどうですか。  
北潟館長 本荘地区もそうですが、両地区ともこども園が同じです。ですので、子どもたちは波松地区に行ったり、北潟地区に行ったり

りして遊んでいると聞いています。送り迎えは親御さんがしているようです。公民館としては、特に両地区に関しての活動を行っているわけではありません。しかし、地区のまつりに出演する子どもの数が少ないので、一昨年から富津地区と赤尾地区の子どもたちにも参加してもらっていますし、今年は波松地区にも声をかけていると聞いています。

- 委員長            ありがとうございました。お話を聞いてどうでしょうか。
- 委員               子どもたちのことはわかりました。ただ、お年よりは寂しいのだらうと思います。
- 委員長            確かに、足が弱ったお年寄りが何かをする場が、近くにあると良いと思います。分館を置くなど方法はありますが、基本的に地区の住民と行政側とで相談のうえ決められるべきことだらうと思います。
- 次の方、どうぞ。
- 委員               私は、前年度区長会長をしていたため委員をさせていただいています。ただ、この場の意見を各地区へ伝えるという意味で、新しい区長会長と交代した方が良いように感じます。次回から、新しい区長会長に来てもらってはどうでしょうか。
- 文化学習課長     委員は2年任期ですが、区長会長は1年任期です。もともと2年任期ということでお引き受けいただきましたので、もう1年お願いします。
- 委員               わかりました。他に2つほどお聞きします。中央公民館にある英会話教室ですが、子どもでも受講してよいのでしょうか。
- 事務局            特に年齢制限は設けていません。ただ、実際に受講されている方は40代以降の方ばかりです。
- 委員               わかりました。次に、本荘公民館の音楽のつどいについて、小学校の生徒が参加するということですが、これは発表会なのですか。それとも、演奏者の人が来て、皆に演奏を聞いてもらうのですか。
- 本荘館長          小学校の授業の中で習ったものを、披露してもらいます。もちろん練習はしているのですが、無理のない範囲で発表していただいています。
- 委員               わかりました。ありがとうございます。
- 委員長            次の方、どうぞ。

- 委員 子どもたちは、友達と公民館へ遊びに行っているようですが、公民館に大人がふらっと立ち寄るような場所はあるのですか。教室以外では基本的に利用しないのですか。
- 吉崎館長 なかなか実現できてはいないのですが、カラオケ設備があるので、地域の人に日中いつでも歌いに来てくださいと言い広めています。また、小和室や図書室もあるので、お茶を飲みながら本を読むなど、自由に来てもらってかまわないと伝えていきます。
- 中央館長 中央公民館では、ロビーを一般に開放し、飲食も許可しています。子どもの利用が中心ですが、そこへお年寄りが来られることもあります。
- 委員 子どもの利用は多いのですか。
- 中央館長 多いです。勉強で利用したり、設置してあるパソコンを使ったりしています。
- 委員長 他の公民館はどうでしょうか。坪江公民館はどうですか。
- 坪江館長 あまりありません。2階に図書コーナーがあるのですが、図書の目録すらないので、作っているところです。郷土資料などがありおもしろいと思うのですが、2階にあるため利用が進みません。1階にコーヒーを飲みながら閲覧できる場所があればよいと思います。
- 委員長 ありがとうございます。私は坪江地区に住んでいますが、公民館にサロンがあればよいと考えています。中央公民館にはあるわけですし。
- 中央館長 スペースなどの問題もありますので、他の公民館にサロンを設けるとするのは難しいかと思います。今後、館を改修するときに、そういったスペースを設けることを考えるべきかと思います。
- 委員長 足の弱いお年寄りなどには、そういった地域の人が集まる場所が必要なのではないかと思います。
- 委員 次の方、どうぞ。
- 委員 公民館は、クラブなどに所属している人の出入りはありますが、それ以外の人はいくつか用事のないところです。そういった敷居の高さをなくすため、週に一度、特定の部屋を一般の人に開放するなどしてはどうでしょうか。
- 委員長 それは良いかもしれませんが、そういった試みをしている館はありますか。

- 本荘館長 当館では、子どもの絵や工作を展示していますので、子どもの作品を見にご家族が来られます。また、図書コーナーを設けており、芦原図書館の本を月1回のペースで入れ替えていただいています。
- 委員 だんだんとお年寄りが増えてきており、若い方が仕事に出ると、お年寄りは話す相手もなく家に残ります。そのため、お年寄りが外に出るきっかけを作れたらよいと考えています。
- 委員長 今のお話で、芦原図書館の本を公民館に置いているということでしたが、他の館でも同じことをしているのですか。
- 劔岳館長 そのようなことをしているのは、本荘公民館だけだと思います。私たちの館も古い本はあるのですが、人が集まりません。そもそも、用事のある人だけしか来ないので、人を集めようとしてもハードルが高いです。
- 委員長 立派な建物があっても、人が集まらなければ値打ちがありません。ひとりでも足を運びやすい施設になるように、館長さん方はどうかご尽力いただくようお願いします。
- 次の方、どうぞ。
- 委員 たくさんの自主クラブやイベントなど、館長さん方のお仕事の大変さを感じました。私は以前、波松小学校に勤めていまして、そのときに地域の人たちに子どもたちがいなくなって寂しくなったと聞きました。今日、皆さんの話を聞いて、そのことを実感しました。結局、子どもはすぐに環境になじむのですが、学校がなくなったことで、地域の人たちが交流する場もなくなってしまったのだらうと思います。これは、今後の課題だと思います。
- 委員長 副委員長、何かありませんか。
- 副委員長 私は細呂木地区に住んでいますが、細呂木地区では、細呂木地区創成会という団体を立ち上げました。そしてJA細呂木支店跡を改装して、地域のお年寄りが立ち寄る憩いの場とする準備を進めています。7月14日を目処にオープンする予定ですので、館長や委員の皆さんもお気軽にお越しください。
- 委員長 ではその他として、委員の皆さん、何かありませんか。
- 委員 公民館は、災害時の緊急避難場所に指定されているのですか。
- 劔岳館長 劔岳地区は、学校がないため指定されています。しかし、学校がある地域は、学校が主に指定されています。
- 委員 災害で避難した場合、寝具などは置いてあるのですか。

- 北潟館長 圧縮毛布が防災倉庫に入っているはずですが。  
委員 以前、区民の方に区民館へ避難できないか相談されました。避難する場合は公民館が優先されるだろうと考え、お聞きしました。
- 北潟館長 北潟公民館は避難場所に指定されていますが、赤尾地区に限られています。毛布などは、防災倉庫に全て入っていなければいけないはずですが、確認はしていません。
- 文化学習課長 防災の担当課では、災害の種類によって公民館を第1次避難所に指定しようという動きがあります。例えば、本荘公民館は水害のときには避難所になれません。そういった仕組みづくりをしているところです。
- 委員 実は、来年度の事業で防災マップを作っごみステーションに貼ろうという計画が行政区であります。その中に避難場所を記載しますので、またお話を伺います。
- 委員長 では、以上で定例会を閉会したいと思います。副委員長、最後に閉会の言葉をお願いします。
- 副委員長 ~閉会の挨拶をする~

7. 閉会の日時 平成28年6月29日(水)午後3時10分